

交通安全たより

《自転車通学に潜む危険性》

様々なデータを調べてみると、小学校で、学年が上がるにつれて事故の数が減少します。ただ、中学1年生になった途端、その数値が再び跳ね上がります。これは、自転車通学者が増えるからです。実際に、教育現場に携わってきた私たちの経験上からみても、徒歩通学者による交通事故はほとんどない反面、自転車通学者による事故は後を絶ちません。ある調査によると、中高生の年代のみが、すべての交通事故死傷者数の7割程度を自転車が占めているそうです(他の年代では1~2割程度)。また、中高生の自転車事故のうち、登下校に関わるものは6割程度となっているようです。やはり、ただでさえ交通量の集中する朝や夕方に、一斉に自転車が通行するため、どうしても交通事故が増えるようです。



割合が少ないとはいえ、富田中学校にも自転車通学をしている生徒が多くいますし、徒歩通学の人にとっても富田地区には、狭い道幅の道路など危険な箇所もあります。そして、前述の通り交通量も集中します。道路を利用するのが、富田町内の方や、通学中のみなさんだけであれば良いのですが、渋滞回避のために富田町内を抜け道に使うドライバーも少なからず存在します。さらには、横断しようとする歩行者がいる場合の減速義務や停止義務を怠るドライバーも非常に多いように思います。まずは、自分の身を守るために、改めて以下のことに注意して登下校してほしいと思います。

1 歩行者は右側、自転車は左側通行を徹底する

※横に広がらない。 ※歩行者スペースが設けられているところでは、線から出ない。

2 車両がないことを確認して横断歩道を渡る

※横断歩道の設置された道路では、必ず横断歩道を使う。 ※きちんと横断上を歩く。

3 交差点では一旦停止する

※「止まれ」の標識がなくても、見通しが悪い所はすべて止まって左右を確認する。

※登下校中も、密や飛沫に対する配慮にご協力ください。
特に、1号線を渡る信号待ちの際は、話さずに待ちましょう。

《秋の全国交通安全運動が始まりました》

9月21日(火)から30日(木)までの10日間に行われる運動です。また、9月30日は交通事故ゼロを目指す日となっています。また、日没が早くなる10月1日~12月31日までは「夕暮れ時、ちょっと早めの『ライトオン運動』」が行われます。下の目安時間を見て、早めのライトオン(歩行者は反射材用品などの着用)を心掛けましょう。

以下、内閣府発行のチラシより

10月1日 から 10月31日 までの間	16時50分
11月1日 から 11月30日 までの間	16時20分
12月1日 から 12月31日 までの間	16時20分